

お申込み・お問い合わせは 電話・FAX・E-mail にてどうぞ！ 2022年12月26日 FAXOUT

TEL: 047(346)2231 FAX: 047(346)2979 E-mail info@keiyotour.co.jp

Vol.233

ダイナマイトFAX! TRAVEL INFORMATION

It's your agent
京葉ツアーリスト株式会社
〒270-0034 松戸市新松戸 1-318 2 階
http://www.keiyotour.co.jp

～ 今年もお世話になりました&よいお年を! ～

拝啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、当社では誠に勝手ではございますが、年末年始の営業時間を下記の通りとさせていただきます。来年も宜しく願い申し上げます。ありがとうございます。 敬具

記

12月28日(水) 通常営業 09:30～18:00

12月29日(木)

↓
1月 4日(水)

1月 5日(木) 通常営業 09:30～18:00

* 緊急連絡先 080-4167-2231

090-3223-2231

※お急ぎ手配は対応させていただきます

以上



～ ギョウカイNews2022! ～

観光産業関連キーパーソンが選んだ今年のランキング

- 1位 水際対策緩和でようやく訪日が本格再開 658 点
- 2位 歴史的円安で悲喜こもごも 512 点
- 3位 旅行需要急回復で人手不足が深刻化 473 点
- 4位 ウクライナ侵攻やまず空の便大混乱 362 点
- 5位 海外旅行ひと足早く再開も壁高く 352 点
- 6位 待ちに待った全国旅行支援、形変え再開 294 点
- 7位 観光競争力で日本が1位に
- 8位 旅行大手も中小も航空業も非本業に本腰 266 点
- 9位 GoTo&雇調金不正 旅行者信頼低下 194 点
- 10位 知床遊覧船事故で道東観光に打撃 192 点

新型コロナウイルス感染症に起因する暗いニュースばかりが目立った過去2年間のランキングがようやく変化。世界の流れに遅れていた日本の水際対策が10月11日から大幅に緩和され、入国者数の上限規制の撤廃、ビザ取得義務の緩和、個人旅行の解禁が実現しました。しかしよいよ反転攻勢という楽観論ではなさそうで、上位5位までは明るいニュースばかりではなく、相当なダメージを受けている事業者が多く、本格的な回復が見えても、コロナ禍前の常識も手法も通用しないアフターコロナに不安や警戒感が強いようです。

先日発表の2022年、今年の漢字は「戦」でした。過去2年と比べると、コロナ禍を象徴する漢字は減少したようで、何と毎年毎年当社が願っていた、「旅」が20位にランクインされました。戦いの終息は見えないものの、全国旅行支援も10月から開始(3月下旬まで延長決定)されたなど、様々な制限が緩和され、旅行やイベントを楽しみ始める様子が見え始めました。

本年2022年4月1日で、京葉ツアーリストとして事業を開始させて頂いてお陰様で満30年を迎えることができました。これもひとえに、地域・お客様・お取引先・観光地に育てて頂き、そしてスタッフの支えの賜物と感謝申し上げます。今後も皆様に必要とされる旅行会社を目指し、そして(一社)ニッポン観光連盟とともに観光産業を元氣するべく、精進して参る所存ですので引き続きご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

いりさんの出張レポート ～ 2年9ヶ月ぶりに ～

2020年3月以来、先週久しぶりにパスポートを使って(当たり前ですが...)海外に行って参りました。行き先はカナダでワクチンやPCR陰性証明などの規制が一切なく、そして政府の水際対策も緩和の影響か、出発に関しては何のハードルも感じませんでした。成田空港からの出国でしたが、2020 東京五輪受入に備え大改装された導線はかつての面影もないほど。パスポートを照合して顔画像登録認証技術を活用した新しい搭乗手続き『Face Express』が始まり驚くほどスムーズに。審査官にお願いしないと出入国スタンプもありません。帰国時は Visit Japan Web で、「検疫」「入国審査」「税関申告」の入国手続を一通貫的に出来ますが、「スマホありき」が当たり前で、デジタルが苦手な世代や準備が間に合わなかった方々は、書類作成や確認作業に今まで以上にえらく時間がかかってしまいます～

今後ファクシミリ会報「ダイナマイト FAX」は不要
 送信先・ご担当者様変更(下記ご記入の上返信下さい)

通信欄(ご意見・ご要望・行きたいところなどお知らせ下さい)

貴社名	TEL
ご担当者 お役職	FAX